

議会報告

令和5年12月那珂川市議会定例会

会期16日間(12月7日から12月22日まで)

議案17件、意見書1件が上程され審議されました。

一般会計補正予算 6億 4,303万円余増額

令和5年度一般会計予算 266億 4,820万円余

■主な議案のみご紹介します

- ①令和5年大雨災害の災害復旧工事が始まります。
- ②子ども家庭センターが設置されます。
- ③予防接種健康被害救済給付金が支給されます。
- ④五ヶ山水源公園キャンプ場の管理は引き続き(株)モンベルが行います。
- ⑤住民税非課税世帯に物価高騰対応重点支援事業費が支給されます。

詳しくは、春田ともあきホームページ <http://haru3.net/> をご覧ください。

■定例議会を振りかえって

妊娠から幼児検診は「保健センター」・子育て支援は「子ども応援課」と窓口が別れていましたが、令和6年4月から「子ども家庭センター」が設置され、母子支援と児童福祉の一体的な支援サービスが始まります。



12月議会 一般質問

「認知症になっても大丈夫なまちに」

- 春田 認知症に対する理解を促すための、啓発や支援の実施状況は。
- 部長 「サポーター養成講座」「なかがわオレンジプロジェクト」などの啓発活動や、「認知症カフェ」への支援を行っている。
- 春田 「認知症カフェ」運営者の方へ新たな支援を行うべきでは。
- 部長 運営補助金を交付している。今後は始めたい方向けに講習等のサポートを充実させたい。
- 春田 「認知症になっても大丈夫なまちに」するためには、今後さらなる地域の力を引き出す仕掛けづくりや働き掛けが必要ではないか。
- 部長 引き続き関係団体との連携強化や担い手となる人たちの支援を行っていきたい。

「魅力ある公園について」

- 春田 都市公園の安全点検はどうしているのか。
- 部長 年に一度すべての遊具の点検を実施し、今年からLINEによる市民からの通報による損傷個所の把握につとめている。
- 春田 地域によって公園に対する要望は異なるため、ニーズの把握を行うべきでは。
- 部長 修繕等では地域の意見聴収等を行っていなかったが、今後は可能な限り地域のニーズ把握につとめる。
- 春田 子ども達の横でタバコを吸っている人がいる。禁煙に出来ない場合、注意書きの掲示はできないのか。
- 部長 安心して利用いただけるように注意喚起の掲示を検討する。
- 春田 設置から40年以上が経過している古い公園は、子ども達のニーズを新たに把握し、それにあわせて土木事業申請書で区長からの要望を受けられないか。
- 部長 区長へ土木事業申請書を活用した要望が可能であることも周知したい。